

入試はどうなる？
大学はどうなる？
高校と大学の接続を考える

入場無料

第2回

高大接続シンポジウム

in ふくしま

福島大学 M-1 教室

2018年 **5月23日(水)** 13:30-17:00

お問合せ 福島大学入試課：Tel.024-548-5181
〒960-1296 福島市金谷川1番地
<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

主催：福島大学アドミッションセンター

後援：国立大学協会、福島県教育委員会、福島県高等学校長協会、福島県私立中学高等学校協会、福島市教育委員会、
アカデミア・コンソーシアムふくしま、福島民報社、福島民友新聞社

第2回 高大接続シンポジウム in ふくしま

2018年5月23日(水) 13:30-17:00 場所：福島大学 M-1 教室

お問合せ▶ 福島大学入試課：Tel.024-548-5181 〒960-1296 福島市金谷川1番地

◆ プログラム「司会進行 中村 肖三 アドミッションオフィサー」

□ 開会挨拶 13:30

塩谷 弘康 副学長・アドミッションセンター長

□ 基調講演 13:40-14:10

「国立大学入試改革の検討について(仮題)」

講師：中井 勝己 福島大学長／一般社団法人国立大学協会監事

□ 事例報告 14:10-15:10

「高大接続は地方・地域から」～やまなし大学の挑戦～

招聘講師：藤 修氏 山梨大学アドミッションセンター准教授

「初年次教育と“学びのナビゲーター”」

指名報告者：鈴木 学 福島大学総合教育研究センター特任准教授

□ シンポジウム 15:30-16:50

テーマ

「高大接続の課題とは？」

コメンテーター：三浦 浩喜 福島大学理事・副学長(教育・学生担当)・藤 修氏 山梨大学アドミッションセンター准教授

ファシリテーター：前川 直哉 福島大学総合教育研究センター特任准教授(ふくしま学びのネットワーク事務局)

※それぞれの活動報告を受けつつ、高大接続の未来展望について会場参加者との議論を深める。

○ 指名シンポジスト (意見発表各8分)

「高大連携」・・・日渡 淳一 教諭(磐城高等学校 進路指導主事)

「英語4技能」・・・森田 信 教諭(会津高等学校 1学年主任/前・進路指導主事)

「探求学習」・・・浜田 伸一 教諭(福島高等学校 1学年主任/前・進路指導主事)

「新テスト対応」・・・岡村 敏幸 教諭(安積高等学校 進路指導主事)

「県の学力向上推進事業」・・・梅野 克也 指導主事(福島県教育庁高校教育課)

キーワード・・・高校教育改革、大学教育改革、入試改革、多面的・総合的評価、地域振興、アクティブ・ラーニング

□ 閉会挨拶 16:50

高橋 洋平氏 福島県教育庁教育総務課 課長

◆ 参加申込書 福島大学入試課 行 FAX: 024-548-8551 E-mail: nyushi@adb.fukushima-u.ac.jp

ゲストプロフィール

藤 修氏 ふじ おさむ

山梨大学アドミッションセンター准教授

長崎県の公立高校教員として約30年勤務。

その間、文部科学省国立政策研究所調査官、

国立諫早少年自然の家主任専門職、長崎大学教職大学院派遣など様々な教育現場を経験。

前職は、国立大学法人九州工業大学アドミッションオフィス 准教授

2016年より現職



入試はどうなる？
大学はどうなる？
高校と大学の接続を考える

申込み方法

下記事項をご記入の上、
FAX または E-mail にて
お申し込みください。

団体名(または職業)		参加人数		名
連絡先 TEL(代表者)		E-mail(代表者)		
代表	氏名	所属		
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				

参加申込み期限
5月18日(金)

終了後に茶話会を行います。
お気軽にご参加下さい。

※本申込書にご記入いただく個人情報については、本シンポジウムの運営にのみ使用いたします。
※整理券は発行いたしません。本紙を当日お持ち下さい。定員に達した場合はご遠慮させて頂くことがあります。
※駐車場台数に限りがありますので出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

